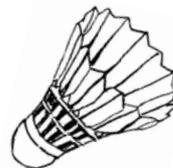


海老井悦子副知事表敬

西日本新聞 11月12日朝刊掲載



日本バドミントンジュニアグランプリ大会で優勝し、県庁を訪れた選手たち



女子チーム 日本バドミントンJrグランプリ
男子チーム 大会V副知事に報告
全国から三十九チームバドミントンジュニアアグ
が参加した「第七回日本ランプリ」で優勝した県
男子チームがこのほど
県庁を訪れ、海老井悦子
副知事に活躍を報告し
た。

九月に宮城県であった
同グランプリ。各チーム
とも小中学生と高校生で
構成しており、県勢は小
学生二人、中学生三人、
高校生三人の選手が出場
した。決勝戦でも、滋賀
県チームを相手に危なげ
なく勝利した。
選手を代表し、福大大

慶高三年、末松純さんが
優勝おめでとうとなく、
二歩一歩、歩んでいきな
い」とあいさつ。海老井
副知事は「(県バドミン
トン協会が)早い段階か
らジュニア育成に取り組
んできた成果。日本を代
表する選手になってくだ
さい」とたたえた。